

本山町教育委員会 議事録

令和 2 年 6 月 定例教育委員会

場所：プラチナセンター 研修室

(1) 開会及ぶ閉会に関する事項

開会 令和 2 年 6 月 3 日 (水) 15 時 35 分

閉会 令和 2 年 6 月 3 日 (水) 16 時 40 分

(2) 出席者の氏名

出席者	教育長	高橋	清人
	職務代理者	小野	雄基
	教育委員	溝渕	有香
	教育委員	前田	侯
	教育委員	山内	美香

(3) 議場に出席した者の氏名

教育次長 右城 有紀

研修指導員 鈴木 薫子

(4) 議事・報告

教育長 (高橋教育長挨拶)

ただ今より、定例会を開会します。(省略)

本山町教育委員会会議規則第 6 条の規定により半数以上の参加者で会議が成立します。本日は 4 名の委員全員が参加していますので、本日の会議が成立していることを報告します。

続いて、今日の議事録署名人を選任します。前田委員、山内委員にお願いします。両人は同意願います。それでは続いて議事に入ります。

議事内容

議題・協議

1. 学校訪問を終えて

前田委員 大変な状況の中、先生方がコロナ感染対策等大変努力されていた。吉小の「汗見川の集い」など学校行事の判断はどうするのか。

山内委員 永い間の休校明けで、子供たちの様子が気になったが大きな変化もなく、良く頑張っていた。

溝渕委員 子どもたちの楽しそうな様子が見られ安心した。今年 1 年のスケジュール、計画について不安がある。保護者への発信が大事になる。

小野委員 どの学校も環境美化が素晴らしかった。感染対策もできていた。今後授業の遅れで、夏季休暇の対応等が気になる。

高橋教育長 各学校とも、前年度の課題に基づき、それを解決する新たな取り組みが見えた。教育委員会としてもフォローしていきたい。

学校の行事等については、国よりガイドラインが示されており、それに基づき判断をしていく。また地域との協議も行い理解を得なければならない。

2. 新型コロナウイルス感染拡大防止に対応した学校教育活動について

鈴木研指 文部科学省の教育活動の実施等に関する Q&A 及び学校の新しい生活様式を資料を基に説明。学校規模にも違いがあるがこれに基づき対応している。

右城次長 消毒液は町より配布。今後国からの各学校へ 100 万から 300 万円の交付金を活用し、感染防止対策をより図っていく。

3. 夏休み中の授業日設定期間について

高橋教育長 本町の臨時休校日数は、3月は14日間、4月と5月で15日間、計29日となっている。学習の保証を確保するため、夏季休業中の7月21日から7月31日と8月24日から8月31日を授業日とし、13日間の授業日数を確保したい。

小野委員 妥当ではないか。他の市町村の状況は。

鈴木研指 休校期間の短い土佐町は7月いっぱいの授業。大豊町は本町と同じ。大川村はICTでのオンライン授業の実施で2日間のみ延長。県下では本町と同じのところが多いのでは。

本町では、5時間のところを6時間授業に変更し3月休校分は取り戻している。

小野委員 水泳記録会はどうなるのか。

鈴木研指 ガイドラインでは厳しいのではないかと考える。嶺北小体育連盟の判断となる。

高橋教育長 本年度の夏季休業中の授業日数については、提案のとおり実施することに意義ありませんか。

全委員 異議なし。

4. その他

①教科書採択について

右城次長 令和3年度より中学校の全ての教科書が改訂される。本町では毎回、土長地区採択協議会で協議している。今年の事務局は本町となっている。今後のスケジュールを説明。

②GIGA スクールについて

右城次長 1人1台端末、Wi-Fi環境の整備を図り、災害時や今回の感染症などによる臨時休校等においても子供たちの学びを保証するために、国の補正予算を活用し整備を図るため予算を6月議会に提案していることとメリットについて説明。

③不登校の理解と支援の在り方等について

鈴木研指 資料を基に説明。新しい不登校を生まない学校づくり、子ども主体の学校へ昨年度不登校であった子ども本年度から来ている状況もある。

前田委員 新たに嶺北中学校に保健室ができたのは喜ばしいが隣の部屋の声が聞こえると聞いたが。

高橋教育長 パーテーションで仕切っている部屋のため。何か対策があるか検討する。

④町民祭はコロナの影響で中止。8月4日予定の土長南国地教連主催の員研修会も中止。

高橋教育長 その他、何かありませんか。

無いようですので、次回の委員会は、7月3日16時30分から行います。
以上、本日の教育委員会を閉会します。ご協力ありがとうございました。